

## 総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

### 1. 研究課題名

JALSG参加施設において新規に発症した全AML、全MDS、全CMML 症例に対して施行された治療方法と患者側因子が5年生存率に及ぼす影響を検討する観察研究（前向き臨床観察研究）：（JALSG-CS）-17

### 2. 研究の対象患者

当院で新規に急性骨髄性白血病（AML）、骨髄異形成症候群（MDS）、または慢性骨髄単球性白血病（CMML）と診断された15歳以上の方

### 3. 研究の対象期間

2017年7月19日～2021年3月31日

### 4. 研究の概要

当院において新規に診断された全ての急性骨髄性白血病（AML、WHO2016分類による定義）と骨髄異形成症候群（MDS、WHO2016分類による定義）、慢性骨髄単球性白血病（CMML、WHO2016分類による定義）を前向きに登録し、現在の一般臨床におけるAML、MDS、CMMLの5年生存率を明らかにする観察研究を実施する。また、行われた治療内容と併存症が5年生存率に及ぼす影響について検討を行う。

### 5. 研究実施予定期間

2017年7月19日～2026年3月31日

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、年齢、性別、イニシャル、生年月日、診断病名、診断日、診断時採血検査データ、骨髄検査データ、診断時染色体データ、治療開始前併存症、治療方法、同種造血幹細胞移植に関するデータ、治療効果、予後、再発の有無など。

### 7. 外部への試料・情報の提供

暗号化されたインターネット通信により日本成人白血病治療共同研究グループ（JALSG）データセンターに送付、保存されます。JALSGデータセンターに収集された情報は、パスワード保護されたサーバー上に匿名化された情報として保管されます。

## 8. 研究組織

JALSGのホームページ参照

<http://www.jalsg.jp/facility>

## 9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者：血液内科 田中 宏明
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

国立病院機構仙台医療センター血液内科 横山 寿行